第2章　たばこ、飲酒、睡眠に関する状況

1．喫煙の状況

現在習慣的に喫煙している者の割合は、男性32.2%、女性8.4%であり、前年に比べて男女とも減少している。

図26－1　現在習慣的に喫煙している者の割合の年次推移（20歳以上）（平成15年～22年）

※現在習慣的に喫煙している者：これまで合計100本以上又は6ヶ月以上たばこを吸っている（吸っていた）者のうち、「この1ヶ月間に毎日又は時々たばこを吸っている」と回答した者

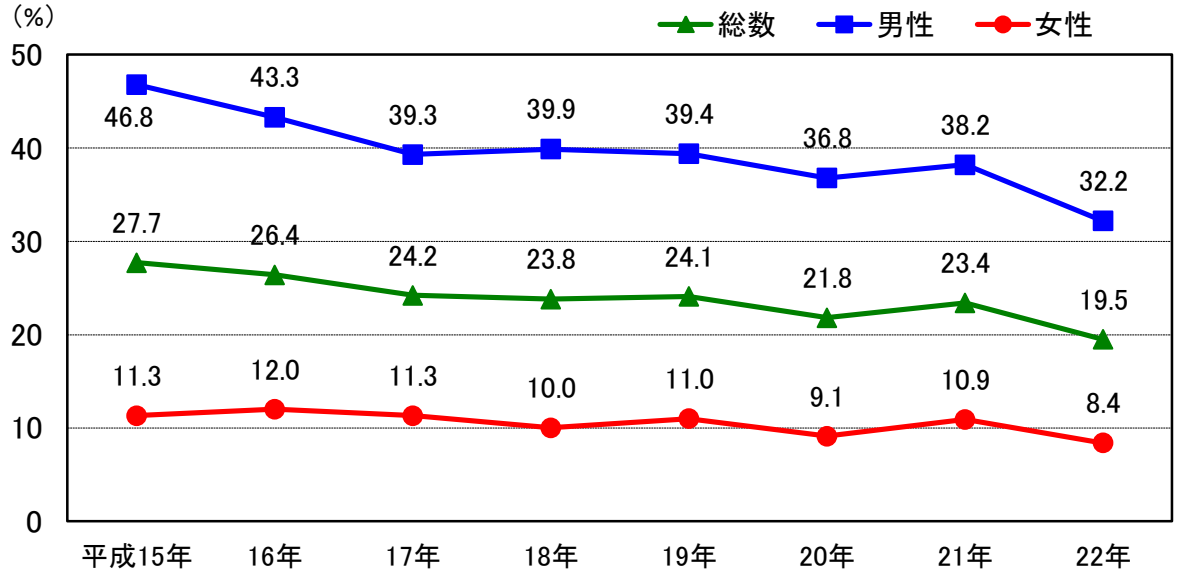
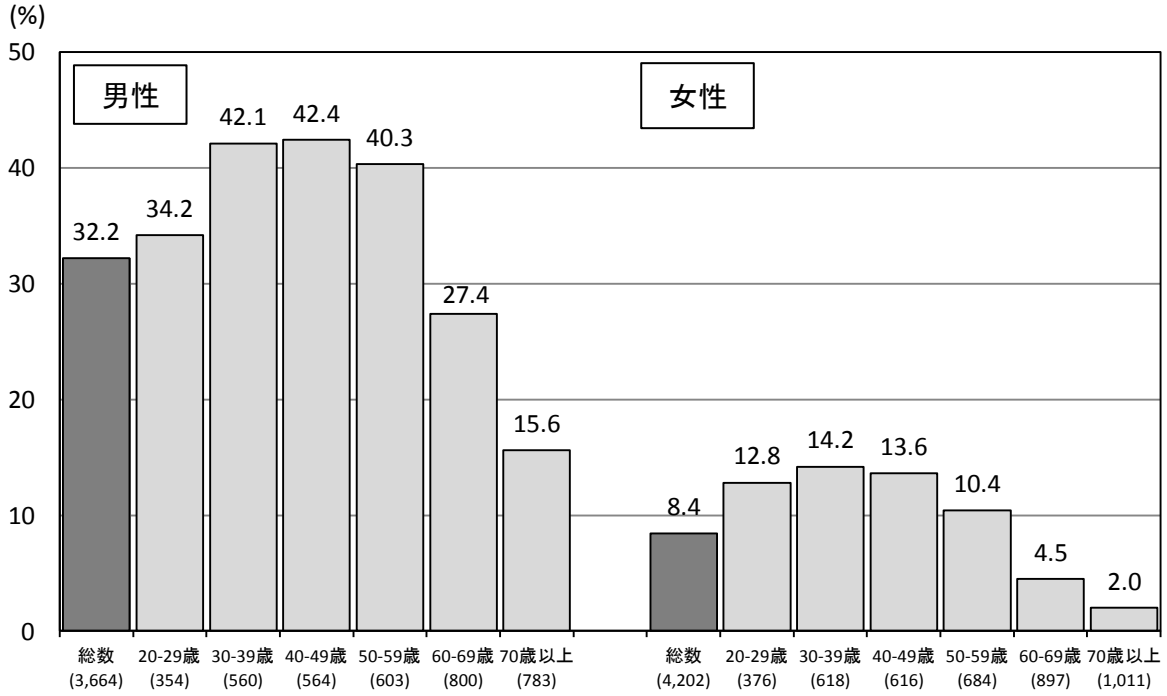


図26－2　現在習慣的に喫煙している者の割合（20歳以上）



2. 喫煙本数の状況

現在習慣的に喫煙している者のうち、1日に21本以上吸う者の割合は、男性17.1%、女性6.9%であり、前年に比べて男性は減少し、女性は変わらない。

図27-1　現在習慣的に喫煙している者における1日に21本以上吸う者の割合の年次推移（20歳以上）（平成15年～22年）

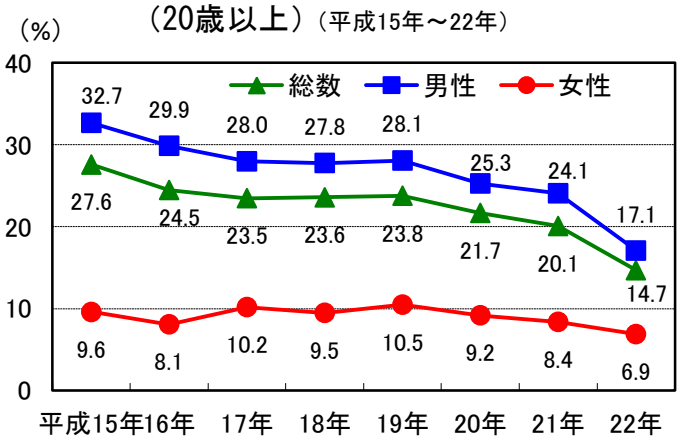


図27-2　現在習慣的に喫煙している者における1日に21本以上吸う者の割合（20歳以上）

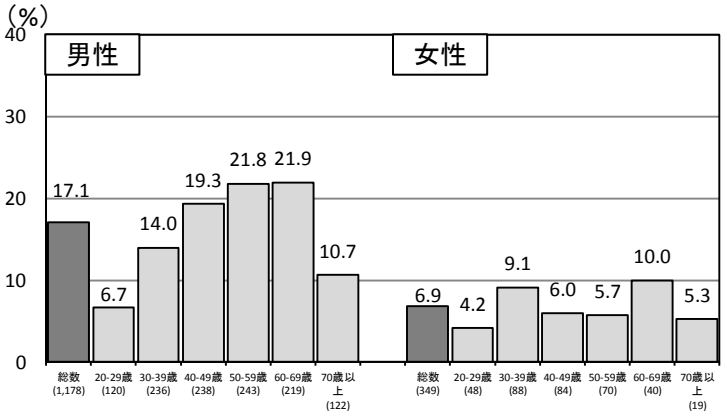


表7　現在習慣的に喫煙している者における1日の喫煙本数の平均値

（本）

	平成15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
総 数	20.3	19.8	19.6	22.4	19.7	18.8	18.5	17.4
男 性	21.9	21.5	21.0	24.0	21.1	20.0	19.8	18.6
女 性	14.9	14.6	15.6	15.9	15.4	14.8	14.7	13.7

3. 禁煙意志の有無

現在習慣的に喫煙している者のうち、たばこをやめたいと思う者の割合は、男性35.9%、女性43.6%であり、前年に比べて男性は増加し、女性は変わらない。

図28-1　現在習慣的に喫煙している者におけるたばこをやめたいと思う者の割合の年次推移（20歳以上）（平成19年～22年）

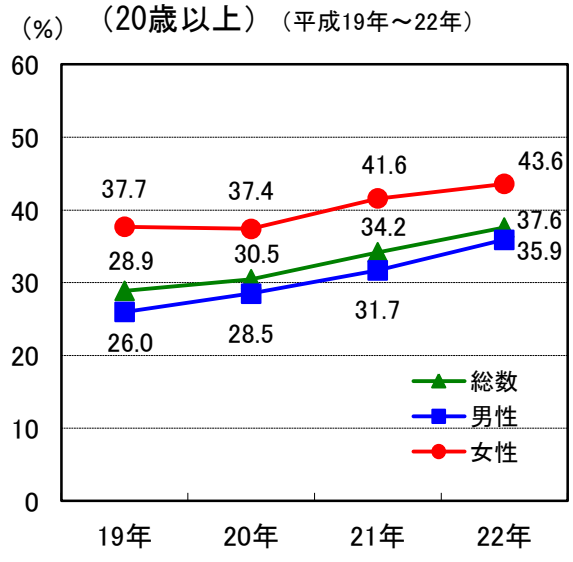
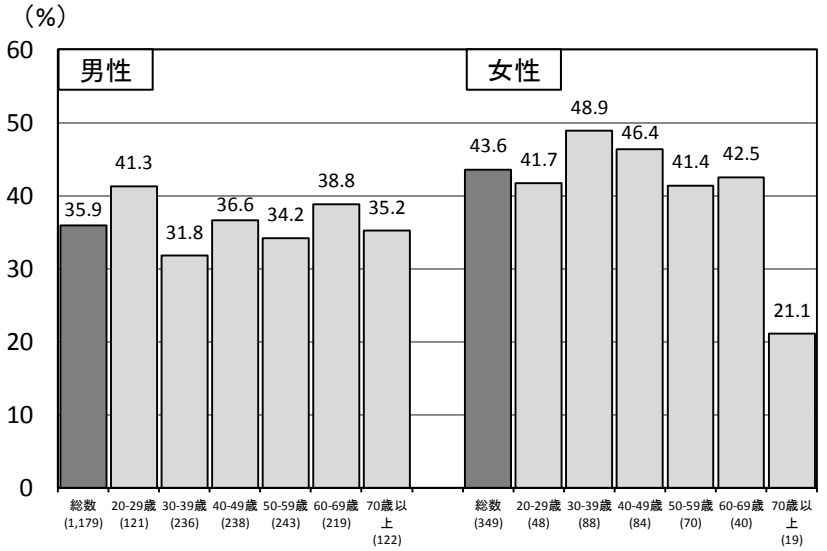


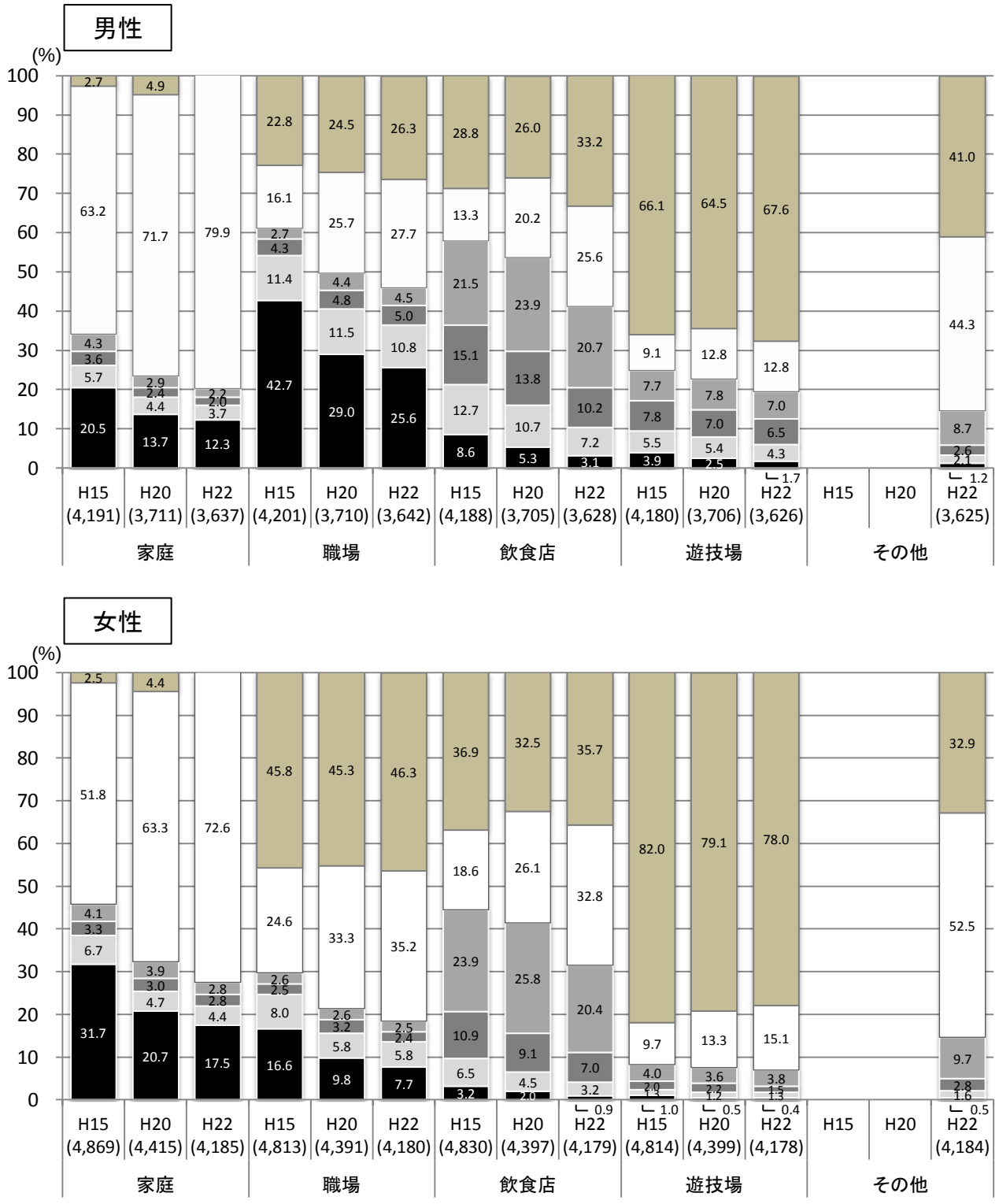
図28-2　現在習慣的に喫煙している者におけるたばこをやめたいと思う者の割合（20歳以上）



4. 受動喫煙の状況

過去1ヶ月間、受動喫煙の影響を「ほぼ毎日受けた」と回答した者は、平成15年と比べて全ての場において少なくなっている。

図29　受動喫煙の状況（20歳以上）（平成15年、20年と22年との比較）



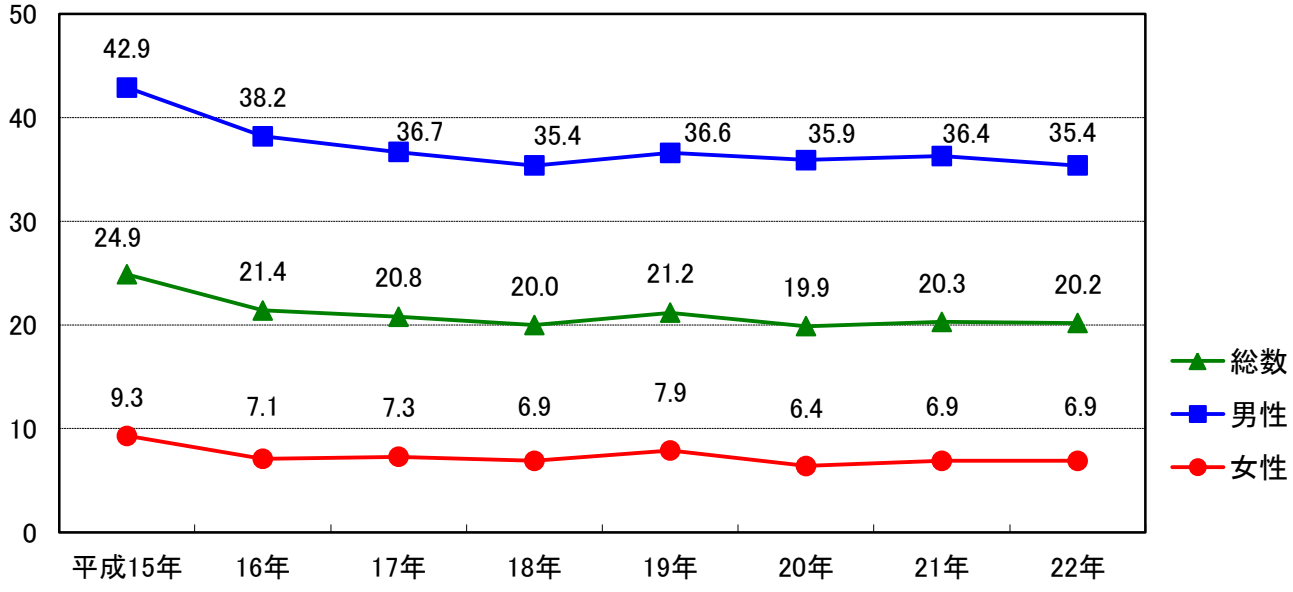
※平成22年については、家庭に「行かなかった」選択肢なし。
※その他：市役所、病院、公共交通機関など（平成22年のみ把握）

5. 飲酒の状況

飲酒習慣のある者の割合は、男性35.4%、女性6.9%であり、前年に比べて男女ともその割合は変わらない。

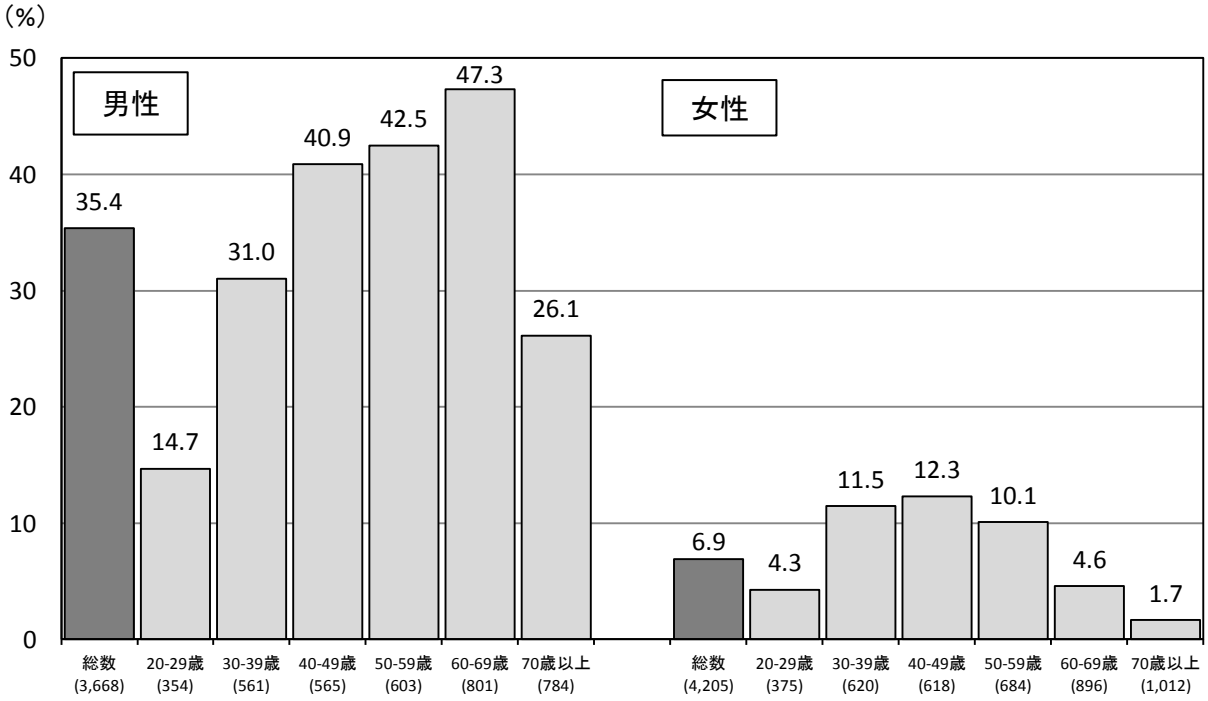
図30－1　飲酒習慣のある者の割合の年次推移（20歳以上）（平成15年～22年）

※飲酒習慣のある者：週に3日以上飲酒し、飲酒日1日あたり1合以上を飲酒すると回答した者



※平成20年からは未回答者は除く。

図30－2　飲酒習慣のある者の割合（20歳以上）



6. 飲酒による肝機能障害の状況

飲酒が原因で肝機能障害を指摘されたことがある者の割合は、男性11.7%、女性2.2%である。肝機能障害を指摘されたことがある者のうち、過去から現在にかけて継続的に治療を受けている者の割合は、16.4%である。

図31　飲酒が原因で肝機能障害を指摘されたことがある者の割合（20歳以上）

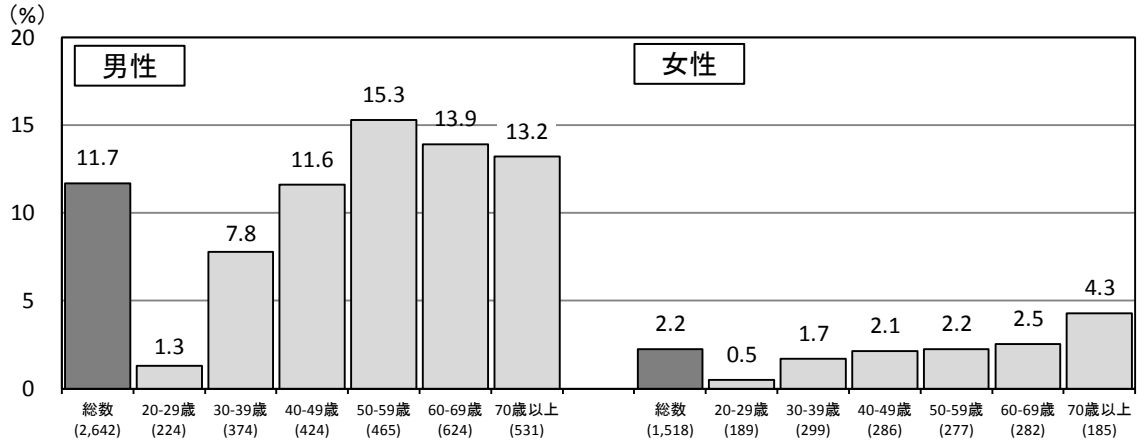
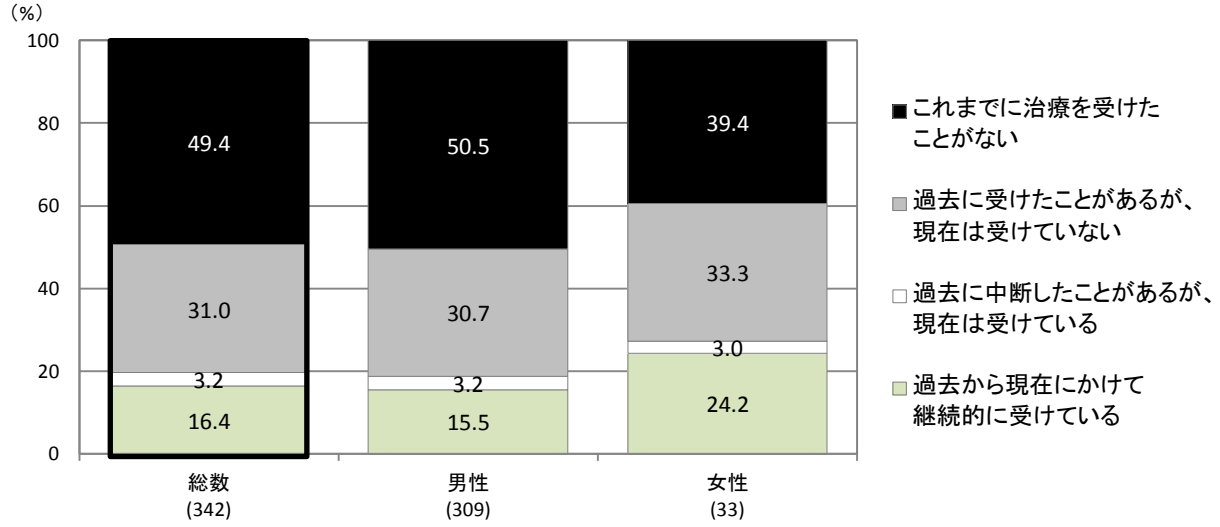


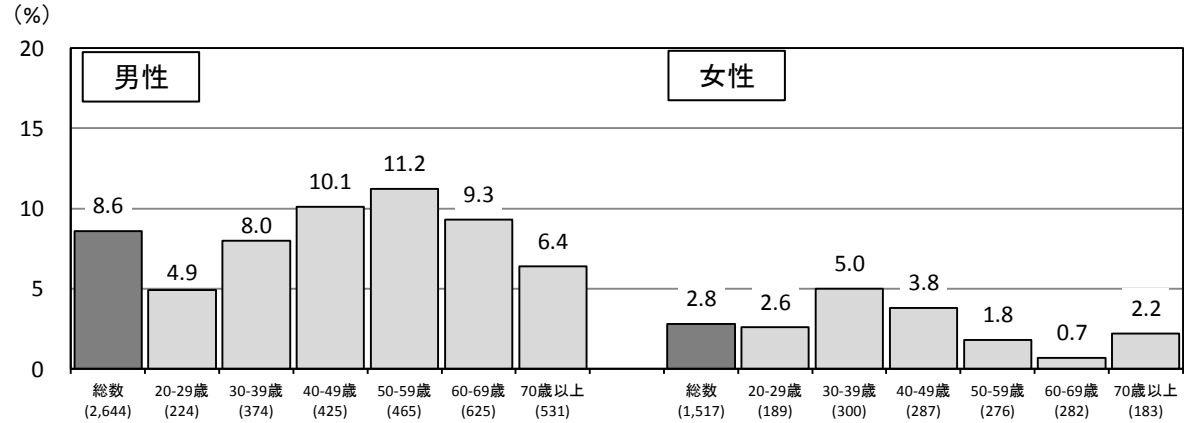
図32　飲酒が原因で肝機能障害を指摘されたことがある者における、治療の状況（20歳以上）



7. 飲酒が原因のケガの状況

飲酒が原因でケガをしたことがある者の割合は、男性8.6%、女性2.8%である。

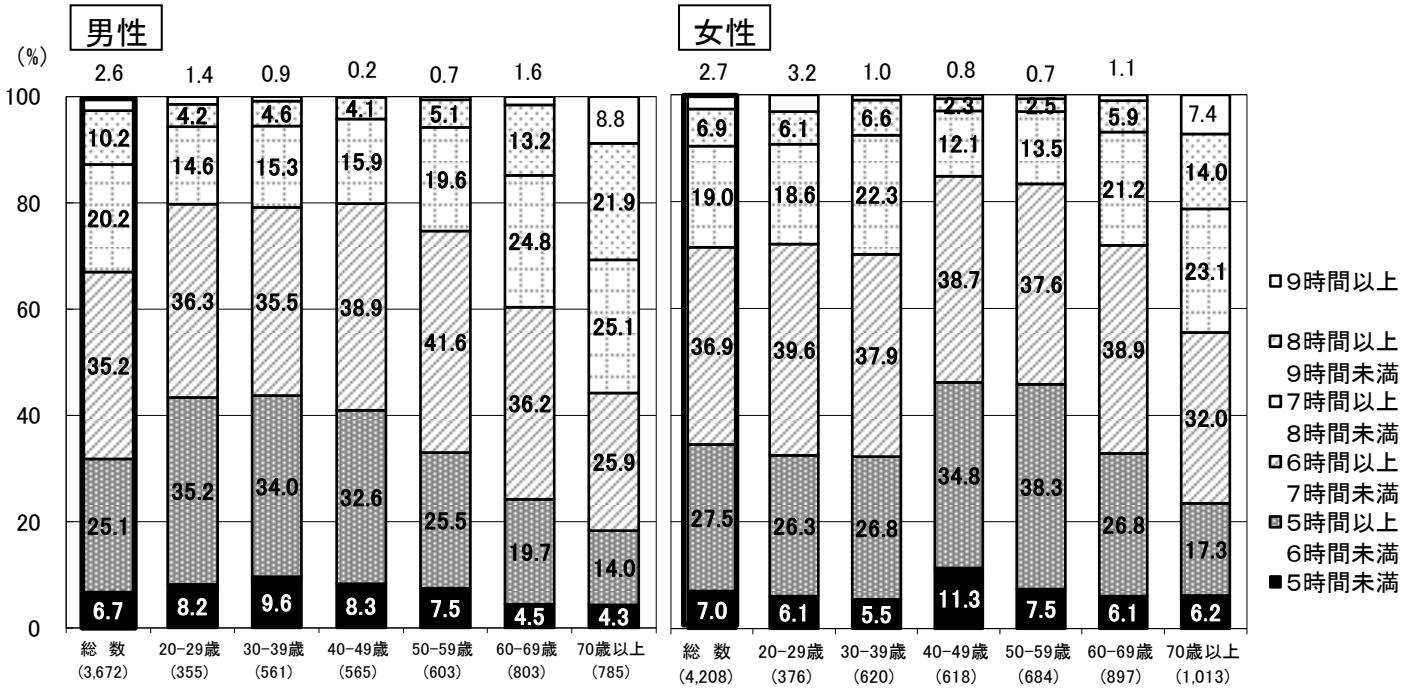
図33　飲酒が原因で自身か他の誰かがケガをしたことがある者の割合（20歳以上）



8. 睡眠時間

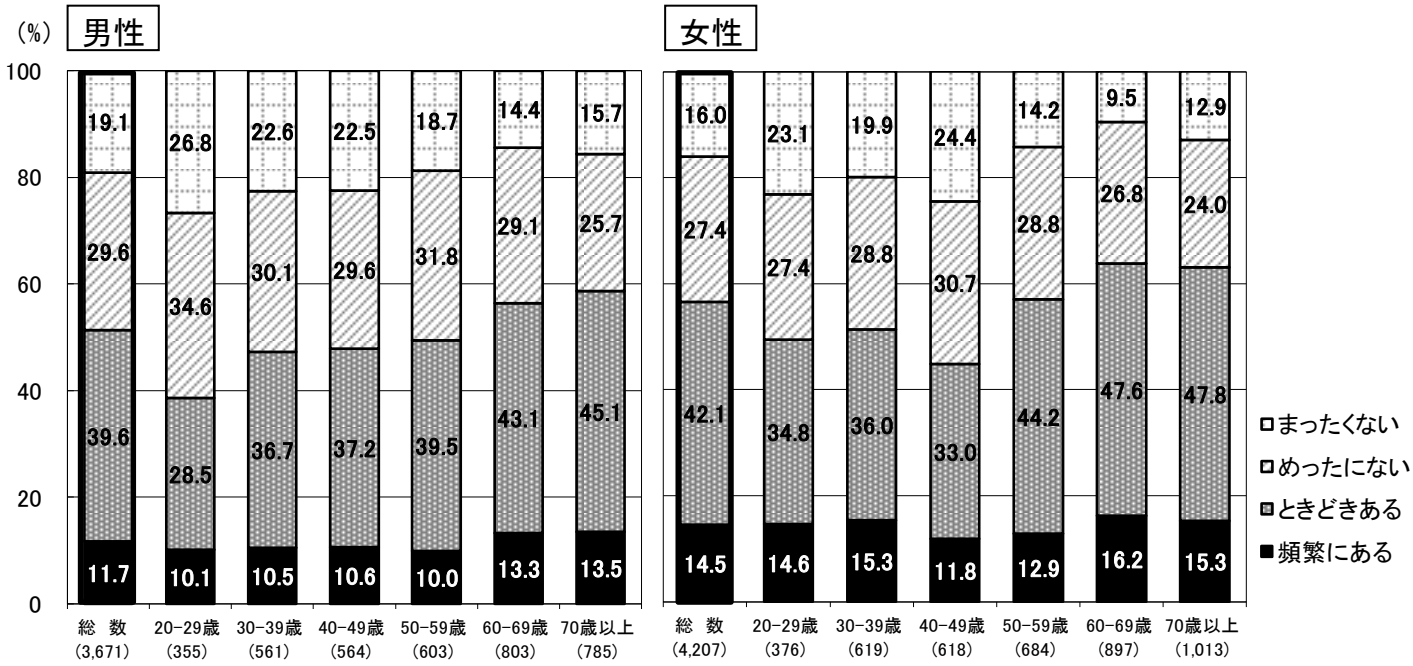
1日の平均睡眠時間は、男女とも「6時間以上7時間未満」が最も多く、男性35.2%、女性36.9%である。

図34　1日の平均睡眠時間（20歳以上）



9. 睡眠の質

ここ1ヶ月間、眠れないことが頻繁にあった者の割合は、男性11.7%、女性14.5%である。

図35　寝付きの状況（20歳以上）

問：ここ1ヶ月間、あなたは寝床に入っても、寝付きが悪い、途中で目が覚める、朝早く目覚める、熟睡できないなど、眠れないことがありましたか。